



2026年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2026年1月29日

上場会社名 旭精機工業株式会社 上場取引所 名
コード番号 6111 URL <https://www.asahiseiki-mfg.co.jp/>
代表者 （役職名）取締役社長 （氏名）神谷 真二
問合せ先責任者 （役職名）取締役執行役員管理統括部長 （氏名）青木 潤 TEL 0561-52-5356
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無： 無
決算説明会開催の有無： 無

（百万円未満切捨て）

1. 2026年3月期第3四半期の業績（2025年4月1日～2025年12月31日）

（1）経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2026年3月期第3四半期	8,090	0.7	△63	—	△7	—	692	158.5
2025年3月期第3四半期	8,035	△4.8	△121	—	△44	—	267	581.4

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第3四半期	286.85	—
2025年3月期第3四半期	107.58	—

（2）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	％
2026年3月期第3四半期	24,059	13,999	58.2
2025年3月期	20,012	14,170	70.8

（参考）自己資本 2026年3月期第3四半期 13,999百万円 2025年3月期 14,170百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	—	—	60.00	60.00
2026年3月期	—	—	—	—	—
2026年3月期（予想）	—	—	—	60.00	60.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 2026年3月期の業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
通期	13,100	11.3	△80	—	△30	—	670	132.9	278.88

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料P. 6「2. 四半期財務諸表及び主な注記(3) 四半期財務諸表に関する注記事項(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)」をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2026年3月期3Q	3,088,739株	2025年3月期	3,088,739株
② 期末自己株式数	2026年3月期3Q	796,242株	2025年3月期	600,092株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2026年3月期3Q	2,413,012株	2025年3月期3Q	2,488,687株

※ 添付される四半期財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)	6
(セグメント情報等の注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(四半期キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、物価上昇の継続、金融資本市場の変動及びアメリカの政策動向など、依然として先行き不透明な状況で推移しました。

このような状況のもと当社におきましては、主に自動機・専用機の売上が増加したもののプレス機械の売上が減少したことから、売上高は80億9千万円と前年同期比0.7%の増加にとどまりました。利益面につきましては、工場の基盤強化に向けた費用等がかさみ、誠に遺憾ながら営業損失6千3百万円（前年同期は1億2千1百万円の営業損失）、経常損失7百万円（前年同期は4千4百万円の経常損失）となりました。四半期純利益につきましては、投資有価証券売却益を特別利益に計上した結果、6億9千2百万円と前年同期比158.5%の増加となりました。

セグメントの業績につきましては、精密加工事業部における売上高は53億7千万円と前年同期比1.0%の減少となり、機械事業部における売上高は27億1千9百万円と前年同期比4.2%の増加となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

当第3四半期会計期間末の総資産は、前事業年度末より40億4千6百万円増加し、240億5千9百万円となりました。これは主に、投資有価証券が4億7千4百万円減少したものの、現金及び預金が16億5千5百万円、有形固定資産が13億3千8百万円、棚卸資産が8億6千1百万円それぞれ増加したことによるものです。負債につきましては、42億1千7百万円増加し、100億6千万円となりました。これは主に長期借入金により26億円及び設備関係電子記録債務が6億7千3百万円、電子記録債務が6億6千万円それぞれ増加したことによるものです。純資産につきましては、1億7千1百万円減少し、139億9千9百万円となりました。これは主に、利益剰余金が5億4千2百万円増加したものの、自己株式が4億1千3百万円増加したこと及びその他有価証券評価差額金が3億円減少したことによるものです。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年3月期の業績予想につきましては、2025年10月30日の「2026年3月期 第2四半期（中間期）決算短信」で公表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位:千円)

	前事業年度 (2025年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2025年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,858,402	5,513,993
受取手形及び売掛金	2,021,962	2,000,092
電子記録債権	563,788	809,613
製品	561,741	539,154
仕掛品	3,648,453	4,372,778
原材料及び貯蔵品	846,806	1,006,993
その他	121,928	259,181
貸倒引当金	△2,600	△2,700
流動資産合計	11,620,483	14,499,106
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	2,091,551	2,083,581
機械及び装置(純額)	1,229,195	1,186,080
その他(純額)	1,514,310	2,904,227
有形固定資産合計	4,835,057	6,173,888
無形固定資産	203,225	316,874
投資その他の資産		
投資有価証券	2,963,945	2,489,657
その他	390,239	579,601
投資その他の資産合計	3,354,185	3,069,258
固定資産合計	8,392,469	9,560,021
資産合計	20,012,952	24,059,127

(単位:千円)

	前事業年度 (2025年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2025年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	617,472	813,628
電子記録債務	878,657	1,539,485
短期借入金	2,100,000	2,100,000
未払法人税等	82,863	186,869
賞与引当金	187,580	55,261
設備関係電子記録債務	78,731	752,636
その他	822,707	1,005,196
流動負債合計	4,768,011	6,453,079
固定負債		
長期借入金	-	2,600,000
退職給付引当金	731,064	753,720
その他	343,107	253,320
固定負債合計	1,074,171	3,607,040
負債合計	5,842,183	10,060,119
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,175,416	4,175,416
資本剰余金	3,468,202	3,468,202
利益剰余金	6,201,964	6,744,824
自己株式	△1,265,546	△1,679,423
株主資本合計	12,580,037	12,709,019
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	1,590,731	1,289,988
評価・換算差額等合計	1,590,731	1,289,988
純資産合計	14,170,769	13,999,008
負債純資産合計	20,012,952	24,059,127

(2) 四半期損益計算書

(単位:千円)

	前第3四半期累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
売上高	8,035,298	8,090,400
売上原価	6,849,005	6,906,154
売上総利益	1,186,292	1,184,245
販売費及び一般管理費	1,307,941	1,248,087
営業損失(△)	△121,648	△63,841
営業外収益		
受取利息	543	987
受取配当金	71,814	75,717
固定資産賃貸料	23,092	23,036
その他	7,660	5,242
営業外収益合計	103,109	104,983
営業外費用		
支払利息	12,675	35,255
固定資産賃貸費用	12,660	13,068
その他	640	714
営業外費用合計	25,975	49,037
経常損失(△)	△44,514	△7,896
特別利益		
投資有価証券売却益	436,406	903,134
特別利益合計	436,406	903,134
税引前四半期純利益	391,891	895,238
法人税等	124,160	203,060
四半期純利益	267,731	692,178

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第3四半期累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期 損益計算書 計上額 (注) 2
	精密加工 事業部	機械 事業部	計		
売上高					
外部顧客への売上高	5,425,787	2,609,510	8,035,298	—	8,035,298
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	1,161	1,161	△1,161	—
計	5,425,787	2,610,672	8,036,460	△1,161	8,035,298
セグメント利益又は 損失(△)	563,077	△128,898	434,179	△555,827	△121,648

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△555,827千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用です。全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期損益計算書の営業損失と調整を行っております。

II 当第3四半期累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期 損益計算書 計上額 (注) 2
	精密加工 事業部	機械 事業部	計		
売上高					
外部顧客への売上高	5,370,550	2,719,849	8,090,400	—	8,090,400
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	336,964	336,964	△336,964	—
計	5,370,550	3,056,814	8,427,365	△336,964	8,090,400
セグメント利益又は 損失(△)	483,214	△5,824	477,390	△541,232	△63,841

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△541,232千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用です。全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期損益計算書の営業損失と調整を行っております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第3四半期累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
減価償却費	549,811千円	514,357千円